



内閣府(防災担当)

平成25年度

防災とボランティアのつどい



プログラム・資料集

平成26年

開催日時

1/25[±] 10:00~16:30

会場

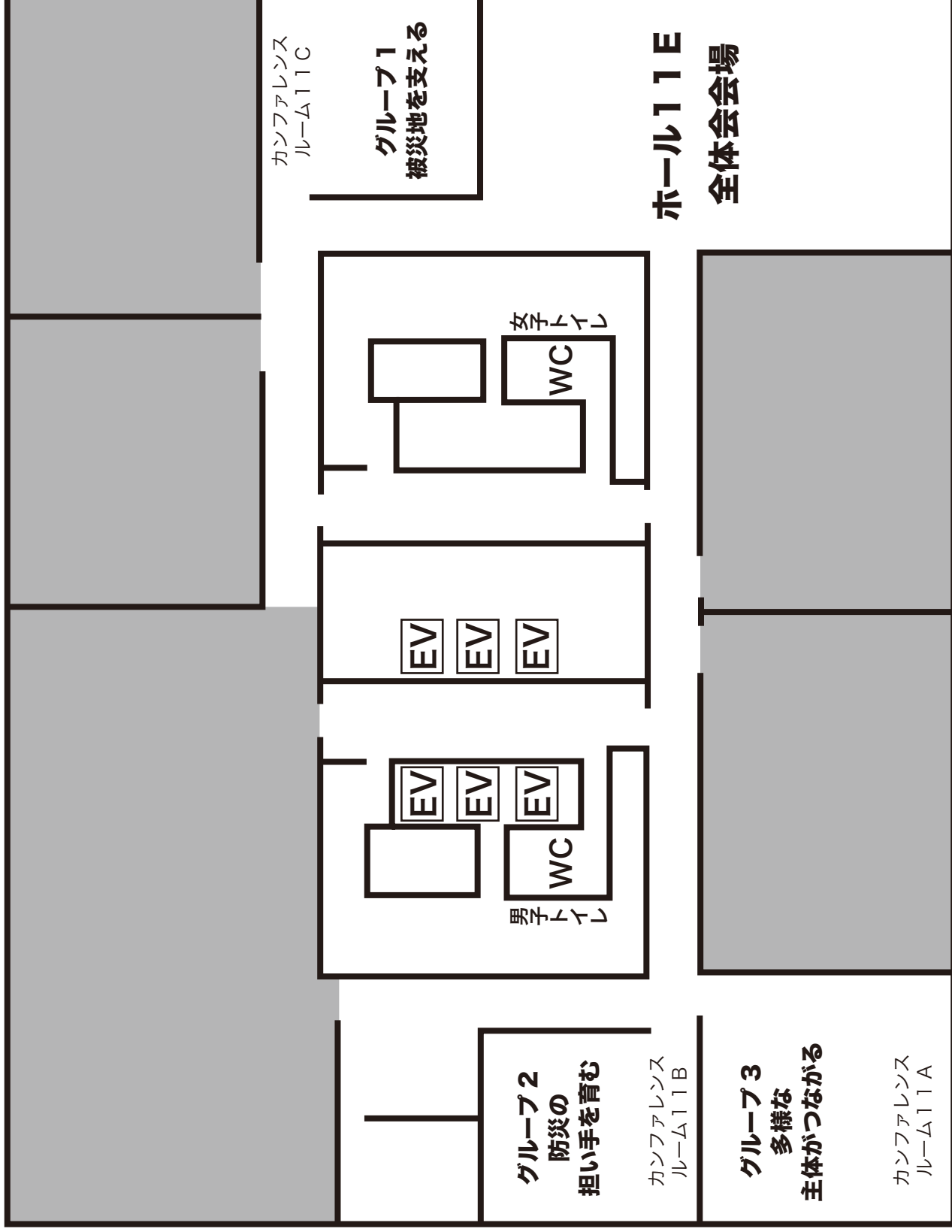
TKPガーデンシティ竹橋
東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル

主催

内閣府 (防災担当)

毎年 1/17 は「防災とボランティアの日」、1/15~21 は「防災とボランティア週間」です。

平成25年度 防災とボランティアのつどい 会場案内



開催主旨

阪神・淡路大震災以降、各地で活動してきた防災ボランティア活動実践者や、東日本大震災で活動した人たちなど幅広い参加を求め、交流をすることで、これからの防災ボランティア活動、次のステージを考え、活動の輪を広げる機会にします。

プログラム

09:30 -	開場・受付開始
10:00 -	開会・内閣府挨拶 以下、敬称略・五十音順
10:15 -	パネルディスカッション 『防災ボランティア活動、次のステージに向けて』 ・コーディネーター 鍵屋 一（特定非営利活動法人 東京いのちのポータルサイト 副理事長、板橋区議会事務局長） ・パネリスト 兼田 奈津子（特定非営利活動法人 さくらネット） 長沢 恵美子（一般社団法人 経団連事業サービス 総合企画・事業支援室長） 福田 信章（東京災害ボランティアネットワーク 事務局長） 山本 隆（一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター 代表理事）
12:00 -	休憩・昼食
13:00 -	ワークショップ ・グループ1「被災地を支える」 ・グループ2「防災の担い手を育む」 ・グループ3「多様な主体がつながる」 グループごとに、ワールドカフェ形式で「防災ボランティア活動の次のステージに向けた取組、アイデア」について参加者同士で話し合いあいます。
15:00 -	休憩・参加者交流
15:30 -	全体での共有 ワークショップの報告と全体での意見交換
16:30	閉会

【インターネットによる動画配信について】

○パネルディスカッション、全体での共有などインターネットによる動画配信を行います。

参加者の写真及び映像が配信・報道される可能性があることをあらかじめ御了承ください。

URL: <http://www.ustream.tv/channel/h25-bousai-tsudoi>

○開催後、「防災とボランティアのページ（<http://www.bousai-vol.go.jp/>）にも録画を公開します。

パネルディスカッション 10:15 - 12:00

『防災ボランティア活動、次のステージに向けて』

【コーディネーター】

以下、敬称略、五十音順

鍵屋 一 (特定非営利活動法人東京いのちのポータルサイト 副理事長、板橋区議会事務局長)

(かぎや・はじめ)1983年早稲田大学法学部卒業、板橋区役所入所。法政大学大学院政治学専攻修士過程修了。2006年から法政大学大学院非常勤講師。板橋区総務部防災課長、区福祉部板橋福祉事務所長などを経て、現在は区議会事務局長。2002年、東京いのちのポータルサイト設立時から関わり、日本耐震グランプリなどの事業に関わる。内閣府青少年等に向けた防災教育プログラム検討委員会委員、総務省消防庁地震災害応急対応マニュアルのあり方等に関する研究委員、総務省消防庁地方公共団体の地域防災力・危機管理対応力評価指針作成検討会委員、内閣府・災害時要援護者の福祉と防災との連携に関する検討会委員など歴任。

【パネリスト】

兼田 奈津子 (特定非営利活動法人さくらネット 防災・減災教育推進部門)

(かねだ・なつこ)兵庫県生まれ。阪神・淡路大震災を小学校1年生で体験。全国唯一の舞子高校環境防災科に進学。関西外国語大学外国語学部英米語学科卒業。大学時代には防災教育を推進する団体を立ち上げるとともに、スリランカやインドネシア、四川省等、海外の被災地も訪問した。大学卒業後、青年海外協力隊としてベトナムに派遣され、現地で防災教育の推進・普及に取り組んだ。平成25年、NPO法人さくらネットに入社後、防災・減災教育推進部門で、子どもを対象とした防災教育・減災教育の取り組み、ツール開発を進めている。兵庫県・毎日新聞・人と防災未来センターが主催する“1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」”の事務局を担っている。

長沢 恵美子 (一般社団法人 経団連事業サービス 総合企画・事業支援室長)

(ながさわ・えみこ)1983年経団連事務局入局。1996年から企業の社会貢献活動推進を担当。2003年から企業の社会的責任(CSR)推進も担当し、ISOの社会的責任企画づくりに参加する経済界代表をサポート。2009年4月、研修や出版などの事業を行う経団連事業サービスに出向。2011年3月から1年間、経団連の東日本大震災対策本部事務局を兼務。現在は1%クラブ・コーディネーターとして被災地支援を継続。

【パネリスト】

福田信章(東京災害ボランティアネットワーク 事務局長)

(ふくだ・のぶあき)1973年生まれ。1995年、阪神・淡路大震災時に災害ボランティアとして被災者支援活動に参加。2002年より東京災害ボランティアネットワークに関わり、主に都内地域組織における防災・減災活動への支援、各種団体・組織での災害対策活動、災害ボランティア研修・講座等を担当。またここ数年各地で発生した災害では、災害ボランティアセンターや被災自治会(町会)等への支援を担当。東日本大震災では、宮城県南三陸町の被災者支援活動をおこなっている。また、2013年秋の伊豆大島台風26号災害では、東京都災害ボランティアセンターの事務局として活動。

山本 隆(一般社団法人 ピースボート災害ボランティアセンター 代表理事)

(やまもと・たかし)兵庫県西宮市出身。大学在学中の1990年からNGOピースボートの国際交流プログラム担当者として世界100ヶ国以上で国際交流プログラムづくりを担当。1995年の阪神淡路大震災では震災直後から神戸市長田区での災害ボランティア活動を行う。その後、新潟、トルコ、台湾、パキスタン、スリランカなど国内外の多くの現場で災害支援活動を指揮。2011年の東日本大震災後は、一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンターを設立し代表理事に就任。現在、東北福祉大学、湘南工科大学特別非常勤講師を勤める。